



やまなし産保メールマガジン第114号

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成30年5月30日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇
メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】図書・研修用機器の貸出
- 【6】新着図書のご案内
- 【7】ご相談・ご質問コーナー
- 【8】編集後記

【1】研修会・セミナー

平成30年度の研修計画を順次ご案内しております。今回は、平成30年7月までの計画です。なお、上半期（4月～9月）の研修会・セミナーの予定表については、ホームページに掲載していますので「研修会のご案内」をご確認ください。

[<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar>]

当センターでは、皆様方の参加をお待ちしております。受講は無料です。
参加ご希望の方は、次の方法によりお申込みできますのでご利用ください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし
Webページから送信）
2. FAX（チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信）

【A】一般研修（労働衛生・法律・保健指導等）

■「防ごう！ロコモティブシンドローム」

～ロコモ・サルコペニア対策～

内容 人間誰しもが、加齢に伴い心身機能が低下（虚弱化）していきます。なかでも骨、関節、筋肉の部位になんらかの支障をきたすと運動障害や転倒といった要支援・要介護状態のきっかけとなるため、今のうちに、高齢社会を乗り越える備えをしましょう。本研修では簡単なセルフチェックや体力チェックを行った後、強化法（実技）についてもご紹介します。

日時 平成30年7月5日（木）14時～16時

講師 依田 武雄「（公財）日本健康スポーツ連盟 主任研究員」
（産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3441>

■「肥満予防の重要性」

～①食生活の観点から～（昨年度開催した内容と同様です）

内容 食生活・運動などの生活習慣病との関連が深い生活習慣病と健康に関する科学的な根拠を示しながら、日常生活での健康の維持・増進について解説します。

日時 平成30年7月10日（火）14時～16時

講師 小田切 陽一「山梨県立大学 教授」
（産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3442>

■「健康診断と労働者の健康管理について」

内容 健康診断の検査項目や検査結果についての考え方、及び、健康診断結果を基に産業医の職務上留意しておきたい点、事後措置等について説明します。

日時 平成30年7月26日（木）14時～16時

講師 齋藤 順一「齋藤医院 院長」
（産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ
日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位
申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3447>

【B】衛生管理者等レベルアップ研修194～196

■「化学物質の管理とあり方について」＜194＞

～改正労働安全衛生法の概要及び化学物質のリスクアセスメント指針について～
内容 現在職場で使用される化学物質は6万種類にも及ぶと言われています。こうした中、平成28年6月から640物質の化学物質についてリスクアセスメントを行うことが改正労働安全衛生法によって義務化されました。現場ではこれまで以上に化学物質管理に注意しなければならなくなりました。コントロールバンディングなど簡単なリスクアセスメントの方法やSDS（Safety Data Sheet）を活用する方法等について解説します。

日時 平成30年6月8日（金）14時～16時
講師 望月 明彦「山梨厚生病院・予防医学センター 調査役」
（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ
日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位
申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3384>

■「熱中症予防のための健康管理」＜195＞

内容 熱中症については、第13次労働災害防止計画において、重点とする健康確保・職業性疾病対策の一つとして上げられています。特に、高温多湿の天候が続くと職場における熱中症の発生が懸念されます。発生環境及び原因・救急措置を含めた対処法・予防法などについて解説します。

日時 平成30年6月27日（水）14時～16時
講師 岡本 まさ子「上野原市立病院 医師」
（産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ
日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位
申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3395>

■「必見！労働安全衛生行政の最近の動向について」＜196＞

内容 厚生労働省、山梨労働局で取り組んでいる労働災害防止対策、最近の労働災害の発生状況、労働安全衛生行政に関する法令や取組、各種健康障害防止対策などの基本的な事項について解説します。

日時 平成30年7月24日（火）14時～16時
講師 島谷 浩「山梨労働局 健康安全課 課長」
会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ
日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位
申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3446>

【C】事業者・労働者向けセミナー

■「がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために①」

～治療と就労のバランスを支えるヒント～

内容 近年、増えているがんを持つ労働者が、治療と就労のバランスがとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討も含め解説します。

日時 平成30年5月31日（木）14時～16時

講師 前澤 美代子「山梨県立大学 准教授」

（がん専門看護師・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3359>

■「職場・家庭における生活習慣病対策について」

内容 生活習慣病は、今や健康長寿の最大の阻害要因であり、個々の労働者の健康と生活だけでなく、企業活動上も生産性の維持や人材確保などの点で重要な課題となっています。一方、国民医療費にも大きな影響を与えています。その多くは、不健全な生活の積み重ねによって内臓脂肪型肥満となり、これが原因となって引き起こされるものですが、個人が日常生活の中での適度な運動、バランスの取れた食生活、禁煙等を実践することによって予防することができるものです。本研修では、生活習慣病対策について解説します。

日時 平成30年6月6日（水）14時～16時

講師 宮村 季浩「山梨大学医学部 教授」

（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

会場 山梨県立文学館 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3383>

■「なぜ『治療と職業生活の両立支援』が必要か？」

内容 病気を抱える労働者が活躍できる環境を整備するため、平成29年3月に「働

き方改革実行計画」がとりまとめられました。主治医、会社・産業医と患者に寄り添う両立支援コーディネーターのトライアングル型のサポート体制の構築などにより治療と仕事の両立支援に取り組むこととされている。本研修では実行計画に基づく全国的な取組や本県における取組等についてご紹介します。

日時 平成30年6月29日（金）14時～16時

講師 島谷 浩「山梨労働局 健康安全課 課長」

雨宮 隆浩「雨宮労務管理事務所 所長」

（特定社会保険労務士・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3396>

【D】メンタルヘルス研修

■「山梨障害者職業センターにおける職場復帰支援について」

内容 職場復帰の準備をサポートするためのリワーク支援の概要説明や休職に至る社員の傾向などを説明させていただきます。また、リワーク支援のメニューを一部体験していただき、具体的なイメージを持っていただきます。

1 リワーク支援の紹介

2 講座「ストレスとは？」の紹介と体験学習

3 意見交換

日時 平成30年6月20日（水）14時～16時

講師 山梨障害者職業センター 担当官

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3392>

■「小規模事業場におけるメンタルヘルス担当者のための研修」

～ラインケアも含めて～

内容 50人未満の事業場では、ストレスチェック制度の実施は努力義務となりましたが、職場におけるメンタルヘルス推進については、今後、ストレスチェック実施をすることが契機となることが予測されます。また、電話相談では、小規模ゆえに、大規模事業場とは同じように動けないとのメンタルヘルス担当者の声が聞かれます。そこで、小規模事業場ゆえの特性を確認しながら、有効なメンタルヘルスのあり方を説明していきます。

日時 平成30年7月31日（火）14時～16時

講師 長田 暢子「(株)グリーンハート 代表取締役」

(臨床心理士・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3448>

【E】産業保健関係者事例検討会

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

内容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

(臨床心理士・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅠ】

☆Ⅰ－3回目

日時 平成30年6月13日（水）14時～16時30分

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3387>

☆Ⅰ－4回目

日時 平成30年7月11日（水）14時～16時30分

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3443>

実施予定日程

☆Ⅱ－1回目

日時 平成30年8月 8日（水）14時～16時30分

【F】産業カウンセリング研修

■「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）」＜Ⅱ期シリーズ：4回＞

～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～

内容 現場における人間関係構築のための傾聴について演習を通して学んでいただき

ます。このことは、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的
的です。

講師 中村 幸枝「エヌ心理研究所 所長」
(産業カウンセラー・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

※原則シリーズ（4回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅠ】

☆Ⅰ－3回目

日時 平成30年6月15日（金）14時～16時30分

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3389>

☆Ⅰ－4回目

日時 平成30年7月20日（金）14時～16時30分

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3445>

■「パワハラ未然防止に役立つコミュニケーション研修」

内容 「職場のパワーハラスメントに関する実態調査」の企業調査において、パワハラに関連する相談がある職場に共通する特徴として「上司と部下のコミュニケーションが少ない職場」を挙げる企業が多くありました。

本講座ではパワハラの基本的な理解と、パワハラ未然防止に役立つ日頃のコミュニケーションの取り方やパワハラにならない伝え方について実習を通して学びます。

日時 平成30年7月3日（火）14時～16時

講師 樋口 しのぶ（産業カウンセラー・メンタルヘルス促進員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 1階 研修室Ⅱ

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

申込 <http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/3440>

【2】産業保健トピックス

◇山梨第13次労働災害防止計画（計画期間：2018年度～2022年度）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/houdou300507.pdf>

概要⇒

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/13ji_gaiyou.pdf

本文⇒

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/13ji_roudousaigai_keikaku.pdf

◇山梨県内の平成 29 年労働災害発生状況【確定値】（山梨労働局 HP）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/H29_saigaihassei_kakutei.pdf

◇労働災害発生状況（山梨労働局 HP）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

◇死亡災害発生状況（山梨労働局 HP）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-2.html

◇熱中症予防のために（山梨労働局 HP）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/houdou300427.pdf>

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

独立行政法人労働者健康安全機構では、労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでいます。

今般、平成 26 年から平成 30 年末までの 4 年間、労災病院グループ等で取り組んでまいりました労災疾病等医学研究の研究成果、普及活動等を取りまとめた「研究報告書」を以下の普及サイトに掲載しました。新たな研究報告になりますので、ぜひご覧ください。

《労災疾病等医学研究普及サイト》 <http://www.research.johas.go.jp/>

《労災疾病等医学研究に係る各テーマの報告》

1. 腰痛 <http://www.research.johas.go.jp/youtsu/thema01.html>
2. 作業関連疾患 <http://www.research.johas.go.jp/sagyou/thema01.html>
3. じん肺 <http://www.research.johas.go.jp/jinpai2015/thema01.html>
4. アスベスト <http://www.research.johas.go.jp/asbesto2015/index.html>
5. 生活習慣病 <http://www.research.johas.go.jp/seikatsu/thema01.html>
6. 外傷性高次脳機能障害 <http://www.research.johas.go.jp/koujinou/thema01.html>
7. 睡眠時無呼吸症候群 <http://www.research.johas.go.jp/sas/thema01.html>
8. 就労支援と性差 <http://www.research.johas.go.jp/shurou/thema01.html>

◇労働者健康安全機構のホームページに両立支援ポータルサイトが開設されました

<https://www.ryoritsushien.johas.go.jp/>

◇会長島耕作が、治療と仕事の両立支援に挑む！

島耕作×労働者健康安全機構 特別マンが掲載中

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/data0/sanpo/topics/180521simakousaku.pdf>

◇平成30年度「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」

【準備期間：4月、キャンペーン期間：5月～9月、重点取組期間：7月】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000195379.html>

◇治療と仕事の両立支援に関するガイドライン及び参考資料（厚生労働省HP）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000199224.html>

●企業・医療機関連携マニュアル

・解説編：ガイドライン掲載の様式例の作成のポイント

・事例編：具体的な事例を通じたガイドライン掲載の様式例の記載例

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11200000-Roudoukijunkyoku/0000204439.pdf>

●難病に関する留意事項

・難病の治療の特徴を踏まえた対応

・難病に対する不正確な理解・知識に伴う問題の対応

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11200000-Roudoukijunkyoku/0000199957.pdf>

◇「治療と仕事の両立支援に関する診療報酬の新設について」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411.html>

・メンタルヘルスへの配慮

◇治療と職業生活の両立について（厚生労働省HP）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000115267.html>

◇ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等
（厚生労働省HP）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/>

◇こころの耳（厚生労働省HP）

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

【3】アラカルト

☆麻疹（はしか）にご注意ください！

麻疹については、平成27年3月27日付けで、世界保健機関西太平洋地域事務局により、日本が排除状態にあることが認定されましたが、その後も海外で感染した患者を契機とした国内での感染の拡大事例が散見されております。

今般、海外からの輸入症例を契機として、沖縄県でこれまで100人余りが麻疹に感染し、愛知県でも沖縄県を旅行した男性の感染が確認されるなど、国内のほかの地域に拡大する恐れが高まっています。

感染をひろげないため、麻疹に感染している可能性がある方は、発熱等の症状がある場合は、直接受診することなく事前に電話等で医療機関にご相談ください。

麻疹（はしか）患者の発生について/沖縄県（更新日：平成30年5月29日）
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/measles.html>

麻疹とは（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

○平成30年度産業保健関係助成金のお知らせ（労働者健康安全機構）

平成30年度は「心の健康づくり計画助成金」の対象を従来の「企業本社」に「個人事業主」を加え、また「小規模事業場産業医活動助成金」を「産業医コース」「保健師コース」「直接健康相談環境整備コース」の3つのコースに分け、対象範囲を拡大しました。職場における労働者の健康管理等のために、ぜひご活用ください。

【助成金の種類】

- ・ ストレスチェック助成金
- ・ 職場環境改善計画助成金（Aコース、Bコース）
- ・ 心の健康づくり計画助成金
- ・ 小規模事業場産業医活動助成金
（産業医コース、保健師コース、直接健康相談環境整備コース）

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1253/Default.aspx>

○山梨労働局では「STOP！転倒災害プロジェクト」に取り組んでいます！

（山梨労働局 HP）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000229505.pdf>

○山梨県内における「転倒災害」の現状（山梨労働局 HP）

<https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/content/contents/000229467.pdf>

○熱中症予防対策シンポジウム（中央労働災害防止協会 HP）

http://www.jisha.or.jp/seminar/kyoiku/y7150_necchusho_sympo.html

○第 77 回全国産業安全衛生大会が開催されます（中災防 HP）

www.jisha.or.jp/taikai/index.html

【 4 】 産業保健相談員の窓

今回はお休みです。

【 5 】 図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

※ビデオ・DVDにつきましては、平成 21 年 12 月 17 日をもって貸出を終了いたしました。

【 6 】 新着図書のご案内

【今月の新着図書】

●今月はありません。

貸出検索・貸出状況はこちらから

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【 7 】 ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

産業保健相談員来所日（平成30年6月）

□産業医学

平成30年6月20日（水） 13時30分～16時30分 井上

平成30年6月 6日（水） 10時～13時 岡本

平成30年6月 7日（木） 15時～17時 刑部

平成30年6月 6日（水） 13時～15時 金子

□労働衛生工学

平成30年6月22日（金） 13時30分～16時30分 望月

□保健指導

平成30年6月25日（月） 15時～17時 小田切

□メンタルヘルス

平成30年6月14日（木） 14時～17時 平田

□カウンセリング

平成30年6月 6日 13日 20日 27日（水） 13時～16時 後藤

平成30年6月 4日 22日 29日 13時～16時 中村

相談日について

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

◇+◇

☆★寄せられた質問から★☆☆

【質問】

当社では、ストレスチェック結果に基づき、集計・分析単位を10人以上の集団として、集計・分析を実施しましたが、当該分析結果については個々の労働者が特定されないものであることから、該当集団の責任者以外に共有しても差し支えないでしょうか。

【回答】

集団分析結果は、集計・分析の対象となった集団の責任者にとっては事業場内における評価等につながり得る情報であり、無制限にこれを共有した場合、当該責任者に不利益が生じるおそれもあることから、事業場内で制限なく共有することは不適當です。

従って、分析結果の利用方法、分析結果の共有範囲等について、あらかじめ衛生委員会で審議したうえで、ストレスチェック実施規程等に定めて周知することが必要です。

【8】編集後記

働き方改革や第13次労働災害防止計画の重点の一つに、「治療と仕事の両立支援」が掲げられています。かつては不治の病とされた疾患も、近年の医療技術の進歩により仕事を辞めず働き続けることができるようになってきました。しかし、仕事上の理由で適切な治療を受けることができなかつたり、疾病に対する自分自身の理解や職場の理解・支援体制不足により退職を余儀なくされたりするケースも多くみられるのが実情です。

当センターでは、県内の事業場における治療と仕事の両立のための取組・両立支援制度の導入等を支援するため、両立支援促進員が、ご相談や個別調整支援を行う等、各種サービスを実施しています。お困りのことがありましたら、当センターをご利用ください。課長からいつのまにか会長となった島耕作とともに、お待ちしております。

=====

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

merumaga@yamanashis.johas.go.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>
